

か
わ
じ
ま



議会だより

3月定例会

No.92

平成23年 5月20日

3月定例会審議結果

委員会のうごき

一般質問 町の考え方を問う

5月臨時会審議結果



川島幼稚園の新園児

議長に小高春雄氏

副議長に石川征郎氏

替わりました。

議会議員改選後の初議会が5月10日に行われました。この議会では、正副議長の選挙、議会運営委員会及び常任委員会の選任、一部事務組合議会議員の選挙などを行い、議会の構成が決定しました。



小高春雄 議長

「みなさまとの絆を

大切にした議会に

町民の皆さんには日頃から、議会活動に対しまして深いご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。去る5月10日の臨時議会におきまして、議員各位のご推举をいただき議長の要職をお受けすることになりました。身に余る光栄と共に、その重責を痛感いたし、身の引き締まる思いであります。

3月11日におきた東日本大震災において多くの方が被災し、被害に見舞われました。心からお見舞い申し上げます。今、復興に向け「がんばろう日本」のスローガンのもと、国民一人ひとりが自分のことのように思ひ、一日も早い復興を願つております。このような中、政治も中央主権から、地域自主主権へと変化し、地方行政のあり方も大きく変化し、

つあります。川島町も川島インター開通後、産業団地・大型商業施設が開業され二十有余年の計画が実行されております。

今後は田園都市にふさわしい環境整備、福祉、教育と安全安心な町づくりに邁進していく覚悟でござります。町は第5次総合振興計画を策定し、歩みだしました。議会も、常に皆さまの声をお聞きし、さまざまな課題に対し研究し、また議会改革に取り組み、開かれた議会、信頼される議会へと議員全員一丸となり取り組む所存でございます。

町民の皆さんにも、議会と共にすばらしい町づくりにご参加していただき、ご意見・ご協力を頂きますよう心よりお願ひ申し上げ、就任のご挨拶といたします。



○議会運営委員会

定数 6人

議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項、議長の諮問等に関する事項を協議します。

〈後列左から〉

栗岩輝治

土屋祥吉

吉田豊子

〈前列左から〉

○飯野徹也

◎菊地敏昭

尾崎宗良

議長、副議長決まる！

各常任委員会の構成が

常任委員会の構成

(◎…委員長、○…副委員長)

文教厚生常任委員会

定数 7人

教育、福祉、衛生、町民に関する仕事を担当し、議案、陳情等を審査します。



〈後列左から〉

佐藤芳男

栗岩輝治

新井悦子

〈前列左から〉

小高春雄 ◎尾崎宗良 ○道祖土証 山田敏夫

総務経済建設常任委員会

定数 7人

経済、政策、財政、税務、会計、農政商工、建設、都市整備、開発、上下水道に関する仕事を担当し、議案、陳情等を審査します。



〈後列左から〉

石川征郎

森田敏男

吉田豊子

〈前列左から〉

爲水順二 ◎土屋祥吉 ○菊地敏昭 飯野徹也



議会報編集委員会は新たな体制となりました。今後も紙面の充実と、親しまれる議会だよりの作成に委員一同頑張ります。

議会報編集委員会

監査委員

山田敏夫

飯野徹也

農業委員

小高春雄 佐藤芳男

比企広域市町村圏組合議会議員

小高春雄 佐藤芳男

川越地区消防組合議会議員

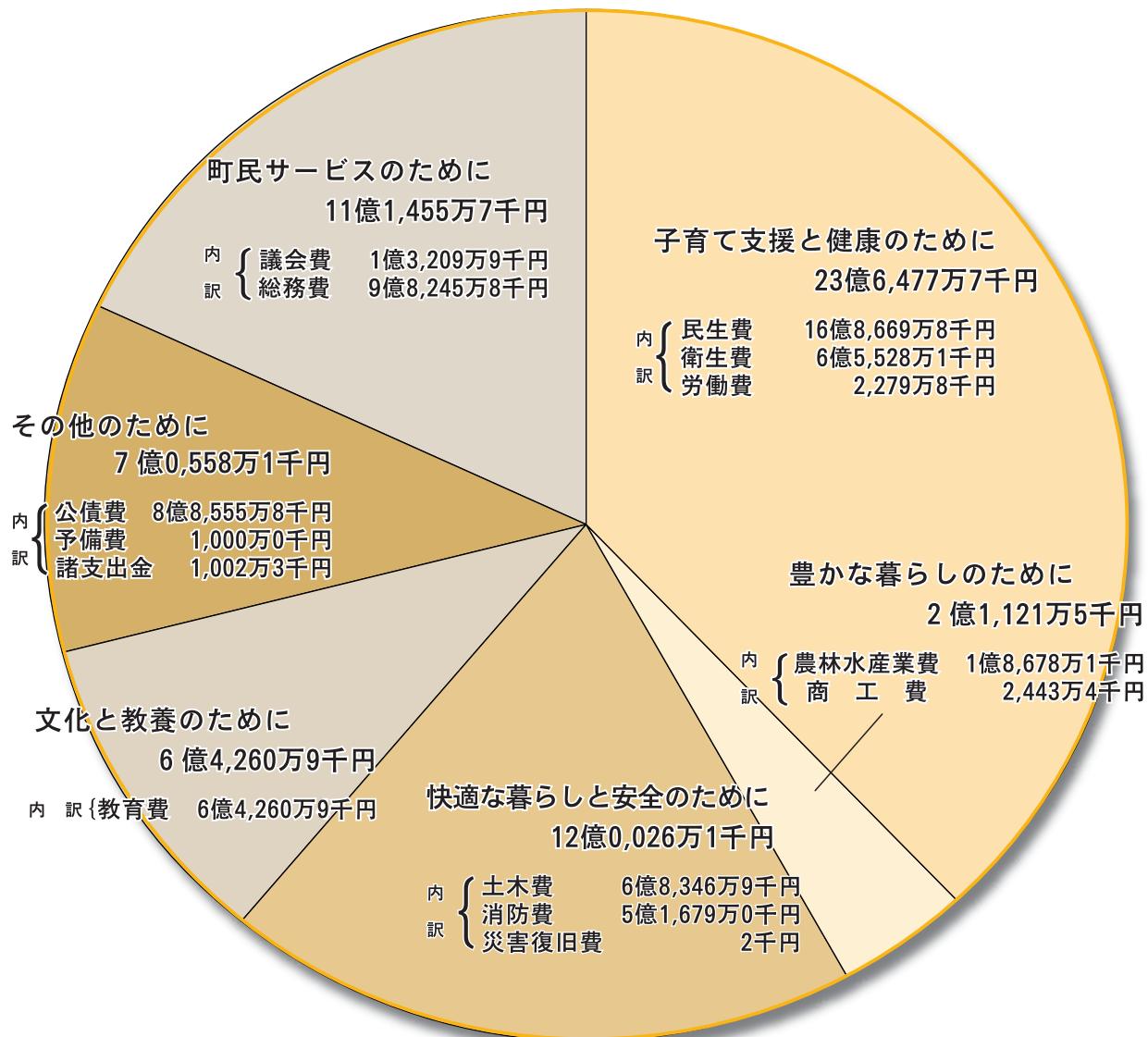
道祖土証 爲水順二 森田敏男

町の将来を見据えて！

平成23年度

一般会計予算 62億3,900万円

一般会計予算歳出の構成



用語の解説

歳入

- ◆町税 町税には、町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税があります。
- ◆地方交付税 町の税収だけでは財源が不足する自治体に国が一定の基準で補てんするもの。
- ◆町債 事業を行う際に財源不足が生じた場合に国や銀行から借り入れするお金。

歳出

- ◇議会費 議員報酬などに係る経費。
- ◇総務費 町の全般的な事務経費。財産管理や税金、選挙、統計、住民票などに係る経費。
- ◇民生費 社会福祉や障がい者、高齢者、児童福祉などに係る経費。

◇衛生費 予防接種や各種健診、環境衛生、ごみやし尿処理などに係る経費。

◇農林水産事業費 農業・園芸畜産の振興などに係る経費。

◇土木費 道路や河川、橋りょう、公園などの整備や維持管理に係る経費。

◇消防費 主に川越地区消防組合負担金。

◇教育費 小・中学校、幼稚園に関する経費、文化事業やスポーツ振興、生涯学習、公民館、図書館などに係る経費。

◇公債費 地方公共団体が借り入れた地方債の元利償還金や一時借入金利子。

平成23年度 特別会計予算			
特別会計予算名	予 算 額	前年との比較	備 考
国民健康保険	23億6, 685万6千円	1億9, 127万2千円	保険給付費の増加
学校給食費	8, 780万0千円	▲ 430万0千円	児童・生徒数の減少
下水道事業	7億3, 400万0千円	2億5, 200万0千円	建設事業費の増加
老人保健		▲ 849万4千円	平成22年度で終了
介護保険	13億5, 800万0千円	1億2, 100万0千円	保険給付費の増加
後期高齢者	1億4, 460万6千円	▲ 495万5千円	後期高齢者医療広域連合納付金の減少
合 計	46億9, 126万2千円	5億4, 652万3千円	—————

平成23年度 水道事業会計予算			
	予 算 額	前年比の比較	備 考
収益的収入	4億7, 956万1千円	520万5千円	給水収益の増
収益的支出	5億0, 145万1千円	▲ 1, 225万8千円	減価償却費の減
資本的収入	4, 390万4千円	3, 520万1千円	企業債の増
資本的支出	1億5, 213万0千円	6, 173万0千円	建設改良費の増

平成23年 3月定例会議案審議結果

議案番号	議 案 名 議 案 内 容	採決結果
議 案 第 2 号	川島町学校給食費特別会計支払基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例を定めることについて 川島町学校給食費特別会計支払基金を廃止するものです。	賛成多数 原案可決
議 案 第 3 号	川島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例を定めることについて 国民健康保険及び後期高齢者医療制度の健全な運営を図るために税条例の一部を改正するものです。	全員賛成 原案可決
議 案 第 4 号	川島町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて 廃棄物を処理する際の、計量法で定める誤差と住民サービスの公平性を図るため条例を改正するものです。	全員賛成 原案可決
議 案 第 5 号	川島町空き家等の適正管理に関する条例を定めることについて 生活環境の保全及び犯罪発生を抑止するため空き家等の適正管理に関する条例を定めるものです。	全員賛成 原案可決
議 案 第 6 号	川島町国民健康保険条例の一部を改正する条例を定めることについて 被保険者が出産した時の、当該被保険者の属する世帯の世帯主に対する、出産一時金を42万円とするものです。	全員賛成 原案可決
議 案 第 7 号	平成22年度川島町一般会計補正予算（第4号） 歳入歳出にそれぞれ3,002万9千円を追加し、総額を66億6,643万6千円とするものです。	全員賛成 原案可決

議案番号	議 案 名 議 案 内 容	採決結果
議 案 第8号	平成22年度川島町国民健康保険特別会計補正予算（第3号） 歳入歳出にそれぞれ1,016万5千円を追加し、総額を22億9,792万3千円とするものです。	全員賛成 原案可決
議 案 第9号	平成22年度川島町学校給食費特別会計補正予算（第2号） 歳入歳出にそれぞれ44万6千円を追加し、総額を9,205万7千円とするものです。	全員賛成 原案可決
議 案 第10号	平成22年度川島町下水道事業特別会計補正予算（第3号） 歳入歳出にそれぞれ3,681万1千円を追加し、総額を5億1,326万5千円とするものです。	全員賛成 原案可決
議 案 第11号	平成22年度川島町老人保健特別会計補正予算（第2号） 歳入歳出にそれぞれ30万7千円を追加し、総額を916万6千円とするものです。	全員賛成 原案可決
議 案 第12号	平成22年度川島町介護保険特別会計補正予算（第3号） 歳入歳出にそれぞれ3,170万6千円を減額し、総額を12億2,540万5千円とするものです。	全員賛成 原案可決
議 案 第13号	平成22年度川島町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） 歳入歳出にそれぞれ813万5千円を減額し、総額を1億4,260万1千円とするものです。	全員賛成 原案可決
議 案 第14号	平成23年度川島町一般会計予算 歳入歳出をそれぞれ62億3,900万円とするものです。	賛成多数 原案可決
議 案 第15号	平成23年度川島町国民健康保険特別会計予算 歳入歳出をそれぞれ23億6,685万6千円とするものです。	全員賛成 原案可決
議 案 第16号	平成23年度川島町学校給食費特別会計予算 歳入歳出をそれぞれ8,780万円とするものです。	全員賛成 原案可決
議 案 第17号	平成23年度川島町下水道事業特別会計予算 歳入歳出をそれぞれ73億4,000万円とするものです。	全員賛成 原案可決
議 案 第18号	平成23年度川島町介護保険特別会計予算 歳入歳出をそれぞれ135億8,000万円とするものです。	全員賛成 原案可決
議 案 第19号	平成23年度川島町後期高齢者医療特別会計予算 歳入歳出をそれぞれ14億4,606万円とするものです。	全員賛成 原案可決
議 案 第20号	平成23年度川島町水道事業会計予算 事業収益を4億7,956万1千円、事業費用を5億145万1千円とするものです。また、資本的収入を4,390万4千円、資本的支出を1億5,213万円とするものです。	全員賛成 原案可決
議 案 第21号	町道路線の廃止について（町道4538号線） 町道4538号線の道路線を、公図と道路台帳との整合性を図るため廃止するものです。	全員賛成 原案可決
議 案 第22号	町道路線の認定について（町道4688号線） 町道4688号線の道路線を、公図と道路台帳との整合性を図るため認定するものです。	全員賛成 原案可決
議 案 第23号	公平委員会委員の選任について 公平委員会委員、大野明男氏が任期満了となるため、再任することについて同意を得るものです。	全員賛成 原案可決
議 案 第24号	教育委員会委員の任命について 教育委員会委員の後任として、鈴木喜久雄氏を任命するものです。	全員賛成 原案可決

議 提 第2号	川島町議会委員会条例の一部を改正する条例を定めることについて 議員定数の削減に伴い、総務経済建設常任委員会、文教厚生常任委員会の委員定数を8人から7人に改正するものです。	全員賛成 原案可決
------------	--	--------------

委員会のうごき



出荷準備中のいちご

高齢化が進み一般会計の繰り出し金が多くなっているため、医療費の増加が大きくなり、値上げをせざるを得ない状況にあります。現在、町では所得割、資産割、均等割、平等割の4方式で課税して

●川島町国民健康保険税条例の一
部を改正する条例を定めることについて

今回の税の引き上げの根拠は。

答　高齢化が進み一般会計の繰り出し金が多くなっているため、医療費の増加が大きくなり、値上げをせざるを得ない状況にあります。

●平成22年度川島町一般会計補正予算(第4号)について

問　農地有効利用支援整備事業補助金150万円の更正減の内容は。

答　事業費600万円の50%の2分の1で計上しましたが、補助金が受けられないため事業ができなく150万円を減額するものです。

●平成23年度川島町一般会計予算について

問　町税が昨年度より少ないが、要因はどこにあるのか。

答　経済状況の低迷により個人町県民税の落込みが大きいと考えられます。

●平成23年度川島町一般会計予算について

問　災害対策費、防災倉庫の完了時期と防災用品の調達をどのように考えているのか。

答　平成23年度早々に入札・工事に着手し、平成23年11月頃の完成を予定しています。防災用品は、現在備蓄している資器材等の防災用品を整理し、収納していきます。

●平成23年度川島町一般会計予算について

問　人口減少が懸念される中、若者たちのUターンを支援する受け

ます。

答　市街化調整区域の土地利用については、白地の地域は都市計画法第34条第12号の指定をし、分家住宅での開発は可能な状況です。さらに都市計画法第34条第11号の指定を重ねることにより分家住宅以外でも開発が可能となります。

今後、県と協議をしたいと思いま

災害対策費、防災倉庫・用品の調達は



特産品として期待されるいちじく

●川島町国民健康保険税条例の一
部を改正する条例を定めることについて

問　今回の税の引き上げの根拠は。

答　高齢化が進み一般会計の繰り出し金が多くなっているため、医療費の増加が大きくなり、値上げをせざるを得ない状況にあります。

●平成22年度川島町一般会計補正予算(第4号)について

問　農地有効利用支援整備事業補助金150万円の更正減の内容は。

答　事業費600万円の50%の2分の1で計上しましたが、補助金が受けられないため事業ができなく150万円を減額するものです。

●平成23年度川島町一般会計予算について

問　町税が昨年度より少ないが、要因はどこにあるのか。

答　経済状況の低迷により個人町県民税の落込みが大きいと考えられます。

●平成23年度川島町一般会計予算について

問　災害対策費、防災倉庫の完了時期と防災用品の調達をどのように考えているのか。

答　平成23年度早々に入札・工事に着手し、平成23年11月頃の完成を予定しています。防災用品は、現在備蓄している資器材等の防災用品を整理し、収納していきます。

●平成23年度川島町一般会計予算について

問　人口減少が懸念される中、若者たちのUターンを支援する受け

ます。

答　市街化調整区域の土地利用については、白地の地域は都市計画法第34条第12号の指定をし、分家住宅での開発は可能な状況です。さらに都市計画法第34条第11号の指定を重ねることにより分家住宅以外でも開発が可能となります。

今後、県と協議をしたいと思いま

子宮頸がんの予防接種率の向上を

●川島町国民健康保険条例の一部を改正する条例を定めることについて

問 出産費が上昇傾向にあると聞くがどうか。

答 通常分娩であれば出産育児一時金で対応可能と考えます。

●平成22年度川島町一般会計補正予算(第4号)

問 子ども手当の受給の辞退者は

問 合併浄化槽の設置の達成度状況は。

答 22年度の設置率は86・41%です。23年度は100基を加えた場

合89・69%の見込みです。

●平成23年度川島町一般会計予算

問 教育施設使用料の減額の内容は。

答 幼稚園使用料の減額は、園児数の減少によるものです。体育施



年間委託となっているゴミ処理施設

いるのか。

答 受け取りを辞退する方はおりませんでした。

問 子ども手当の法案が通らない場合の事務の混亂に備えているのか。

答 6月支給に間に合うか不明で

す。システムの入れ替えで時間がかかると予想されますが、町民の皆様に迷惑がかからないよう努めます。

問 合併浄化槽の設置の達成度状況は。

答 22年度の設置率は86・41%です。23年度は100基を加えた場

合89・69%の見込みです。

●平成23年度川島町一般会計予算

問 教育施設使用料の減額の内容は。

答 幼稚園使用料の減額は、園児数の減少によるものです。体育施

設使用料が、44万4千円減額になっています。

●平成23年度川島町国民健康保険特別会計予算

問 子宮頸がんの予防接種率の低さが心配されるが対策は。

答 該当者に通知をして、保健センターでワクチン接種について説明をし、接種券を発行する予定です。

問 幼稚園の設置運営についての考え方はどうになっているか。

答 第5次川島町総合振興計画の中で保育園との一元化をうたっていますので、それを順守していく考え方です。

問 ゴミ処理施設の運転委託料の、契約年数、内容はどうになつていてるか。

答 運転委託は5498万円、収集委託はA地区2358万円、B地区2148万円となっています。

その他に、粗大ごみの戸別収集などがあります。契約は単年度契約です。

問 後期高齢者医療制度が廃止され国保が受け皿との話を聞くがどのように変わるのか。

答 高齢者医療制度改革会議で検討していますが、今後の基本的な考え方としては、制度を廃止し、新たな制度を構築する。高齢者の保険料が急に増加したり不公平なものにならないようにする等です。



子宮頸がんの予防案内

町の考え方を問う

町政一般質問要旨

※一般質問の内容は各質問議員によって編集されています。

菊地 敏昭 議員 <ul style="list-style-type: none"> ・バランスのとれた町づくりについて ・町立幼稚園の現状と今後について ・各小・中学校の教育環境整備について ・図書館の運営について ・B&G海洋プールについて 	木村 晃夫 議員 <ul style="list-style-type: none"> ・心の病に苦しむ本人、家族を孤立から地域全体で支えるセフティーネット強化について 	大島 欣一 議員 <ul style="list-style-type: none"> ・小規模事業者の公共事業の参加について ・生涯学習について ・町長3期目の施策について 	小高 春雄 議員
--	---	--	-----------------



問 高田町長の公約に問う

**答 公約に向け
町政を推進します**

おだかはる お
小高春雄

問 川越市との合併問題は、今後どのように考え進めていくのか。
答 昨年3月に川越都市圏町づくり協議会の総会で、広域合併に対する意見、今後の合併の必要性を伺った結果、まずは事務事業の共同実施など、できることから実施、気運を醸成していきたいと考えています。
問 デマンド交通システム導入を早期に進めていくべきと思うが。
答 デマンド交通の実施は、その方法論や料金体系など調査し、研究を進めたいと思っています。

問 入間川に第三の永久橋をかけるとしていますが。
答 橋の渋滞緩和という考え方で、川越市は国道254号線の東側バイパスを計画することになつております。この時点で初めて話になるという考えを持つっています。

問 川島中、西中の部活動と一緒に活動ができるいか。
答 部活動の合同実施については早期にできるよう検討を進めてまいりたいと考えています。

問 インター周辺に高速バスターミナルを計画するとしているが。
答 成田空港、羽田空港、観光地への高速バスの運行など、今後、会社との折衝をしたいと考えています。

問 TPPに反対としているが。
答 自活のできる農業を目指し、農業を営む方々が農業で安心して暮らせるなど、その先の見える方針が示されるまでは賛成するわけには至らないところです。



川島町の発展を願う

いっぽん質問



住民の孤立化を防ぐ地域サロン（横浜市）



答

問

命の大切さという点で重要なことです

大島 欣一

うつ病を地域全体で支える取組みを

問 地域全体でうつ病、躁うつ、引きこもり、虐待、DV、境界性パーソナリティー障害を含む心の病に苦しむ本人並びに家族を、孤立から地域全体で支えあう新しい地域のセーフティーネット強化について伺います。

答 自殺による死亡者が3万人を超える現在、自殺の原因や動機のうち、うつ病が最も多い状況です。現在、町では関係機関と連携をとりながら精神障害の方への生活支援や社会復

き、地域全体でうつ病、躁うつ、引きこもり、虐待、DV、境界性パーソナリティー障害を含む心の病に苦しむ本人並びに家族を、孤立から地域全体で支えあう新しい地域のセーフティーネット強化について伺います。

問 心の病対策の政策優先順位を引き上げ、病と闘っている方に今すぐできる対策、政策を推進すべきでは。

答 町では自殺で亡くなる方は12年が10人、以後5人から7人の間で推移しています。自殺者が県内では22番目に多い市町村であり自殺対策は本当に重要な課題です。保健師の役割強化、保健医療、関係機関と連携をとり、対策強化を図りたいと考えています。自殺対策を含むソフト事業は目に見えないので、政策の優先順位は低くなる傾向にあります。しかし、命の大切さという点で引きあげていきたいと考えています。



問

町立幼稚園の現状と今後について

答

民間に委ねることも含めて検討していきたい

木村 晃夫

問 昭和41年に開園した川島幼稚園は、少子化の進行する現状の中で保護者のニーズが変わり、保育所や時間延長のある幼稚園に需要が移っているのでは。

答 平成23年度の町立幼稚園の入園予定者は35人で、来年度5歳児となる園児と合わせて102人となり、幼稚園の定員数210人の半数以下となります。その反面、とねがわ幼稚園は平成20年度から町立幼稚園の園児数を上回っています。この状況を厳格に受け止め、小規模な当町に公立の幼稚園と保育園が併存する状況は研究を要する必要がある、との

結果になります。その反面、とねがわ幼稚園は平成20年度から町立幼稚園の園児数を上回っています。この状況を厳格に受け止め、小規模な当町に公立の幼稚園と保育園が併存する状況は研究を要する必要がある、との

ことができなければ、民間に委ねることも検討する時期に来ていると考

えております。



園児の減少する町立幼稚園

いっぽん質問



休止中のプール

昭和59年に町へ無償譲渡され、現在まで数回にわたり改修工事等を実施し、維持管理に努めてまいりました。建設から29年が経過し、鉄骨本体の腐食破損、沈下ろ過器の機能度を上げることで一層理解度が増すと考えます。

答 川島町のB&G海洋センタープールは昭和56年7月に開設され、団塊世代の子供たちの利用で、当時は大変利用価値の高い施設でした。現在、海洋センタープールは休止状態ですが、今後の見通しについて伺います。

答 昭和59年に町へ無償譲渡され、現在まで数回にわたり改修工事等を実施し、維持管理に努めてまいりました。建設から29年が経過し、鉄骨本体の腐食破損、沈下ろ過器の機能度を上げることで一層理解度が増すと考えます。

B&G海洋プールの今後は



答 財団と協議し検討します

菊地敏昭

低下など、改修工事等を行うにも多額の経費がかかるので利用頻度、費用対効果等を考えて、現在休止しております。今後は、B&G財団とも協議しながら、施設の取り壊しも含めて検討してまいります。敷地面積は約3000m²です。

答 昨年度、各小・中学校に配備された電子黒板、大型デジタルテレビ、教育機器などの教材・教具の適切な活用を図るもので、活用の効果としては、①児童・生徒の興味、関心を高める②課題を明確につかませる③児童・生徒の思考や理解を深める④学習内容をまとめる際に知識の定着を図る等が考えられます。利用頻度を上げることで一層理解度が増すと考えます。

5月議会臨時会

5月10日の議会臨時会では、会議長、副議長、常任委員会他の役員改選、専決処分の承認を求めることについて1議案、川島町税条例の一部改正についてなどが審議されました。主な内容は左記のとおりです。

専決処分について(平成22年度川島町一般会計補正予算第5号)

東日本大震災での町内被災者に対する見舞金の851万円、義援金140万円など、歳入歳出予算の総額に、それぞれ2297万4千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ66億8941万円とする

東日本大震災に係る雑損控除について、平成23年度住民税での適用を可能とし住宅借入金等特別税額控除の適用住宅が滅失等しても残りの期間について、引き続き税額控除の適用が可能となりました。また、滅失・損壊した住宅の用地について被災後10年分について、その土地を住宅用地とみなすこととしたことに伴う条例の一部を改正するものです。

(全員賛成・可決)

条例を定めることについて
川島町税条例の一部を改正する
条
例

(全員賛成・承認)

ものです。

請願書を提出される方へ

町民の皆さんが、町政に関することで町議会に対し、意見や要望を提出する制度として請願があります。町議会に請願する方は、下記の要領で提出してください。なお、請願には紹介議員が必要です。提出された請願は、直近で開催する議会で審議されます。

請願書の様式礼

(表紙)	請願書
(内容)	1.件名 ○○○○に関する請願書 (内容を端的に表すもの) 2.請願の趣旨 (請願の内容及び理由) 上記のとおり請願いたします。 平成 年 月 日 住所 氏名 印 川島町議会議長 ○○○○ 様

- 1.件名及び趣旨を記載してください。
- 2.提出年月日、住所、氏名(法人及び団体の場合は、その事務所の所在地、名称及び代表者名)を記載し、押印してください。
- 3.署名する方が複数ある場合は、別添で住所、氏名(押印)を署名したものを添付してください。
- 4.紹介議員が必要です。紹介議員には必ず署名押印してもらってください。
- 5.道路、河川など場所に関するものは、よくお調べのうえ、正式な名称を用いてください。

*陳情書の場合も請願書に準じて提出してください。なお、陳情書は紹介議員の必要はありません。

議会日誌

2月

- 19日 県福祉ふれあい芸能大会
23日 議会運営委員会
議員全員協議会
議員クラブ臨時総会

3月

- 1日 県町村議会議長会総会
2日～16日 3月定例会
15日 川島中・西中卒業式
23日 各小学校卒業式
25日 シルバーパートナーセンター総会

4月

- 8日 各小・中学校入学式
14日 全体区長会議
28日 議会報編集委員会
29日 川島一周ハイク
社会福祉事業功労者表彰・まごころ福祉表彰式典

5月

- 5日 川島町ちびっこフェスティバル
10日 議会臨時会

6月8日(水)

6月の定例会は

開催予定です。



議会だより編集委員会

相談役	委員長	委員長
小新	栗飯	菊佐
高井	岩野	地藤
春悦	輝徹	敏芳
雄子	治也	昭男
		石川征郎

(石川)

東日本大震災の お悔やみとお見舞い

このたび東日本大震災におきまして、被害を受けられた被災者の皆さまに、心からお見舞い申し上げます。また、亡くなられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げますとともに、ご遺族の皆さまに対し、深くお悔やみを申し上げます。

当町議会としても被災地の一日も早い復興を願いまして、義援金を送らせていただきました。

川島町議会議員一同

表紙解説

議会を傍聴しませんか？

- 誰でも議会を傍聴することができます。
- 議会定例会は3月、6月、9月、12月に開催されます。
⇒ 詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。

桜満開の4月12日、川島幼稚園の入園式が行われました。今年の入園者は35人のかわいい子どもたちでした。

表紙の写真は、式が終了し2クラスに分かれ、各教室で初めての団体お遊戯をする子どもたちの一コマです。

現在日本中に、大震災による原子力発電所の問題や雇用問題など、不安感が高まっています。そのような中でも、輝く目、笑顔の素敵なこの子供たちには、明るく大きな夢を持ち、希望に満ちた人生を送つてもらいたいと心よりお祈りいたします。

(写真・文章／吉田)



3月11日に発生し、未曾有の被害者を出した東日本大震災から2ヵ月の時が過ぎました。復興に向けて頑張つている被害者の姿をテレビの映像で見て、何か援助をしてさし上げたいと考えておられる方が多いと推察いたします。国民的な総意として「がんばろう日本」のスローガンのもと、一日も早い復興と再生を願っております。

統一選挙を経て、町議会の顔ぶれも新たに14名で議長を中心とした活動、内容等、紙面を通して読みやすく、より適切で親しみ深い議会だよりの作成を目指して、委員一同精進努力してまいります。多くの皆様方に御愛読をいただけますようお願い申し上げます。